



# 進路便り 5月号



## 3年生の 求職登録が始まりました！

3年生の求職登録が始まりました。求職登録とは、ハローワークより事業所の紹介を受けるために必要とされる登録のことです。本校の場合、就職活動としての実習を重ね、事業所から受け入れの了解が得られた後、ハローワークからの紹介のもと就職に至ります。そのため、一般就労を目指す人(A型事業所を含む)は、管轄のハローワークへの登録が必要です。3年生はこれから就職活動で忙しくなります。求職登録は5月中にしておきましょう。その際、担当官より簡単な聞き取り等もあります。

また、福祉サービスを利用する人(A・B型事業所、就労移行支援等)は、10月に福祉サービスの利用申請があります。10月申請については、また9月頃にお知らせします。

ご不明な点があれば、担任を通じて進路課までお問い合わせください。

## 卒業生アフターケアの様子から

平成30年度第5期卒業生は、それぞれの事業所で元気に働いています。就労後1ヶ月を終え、数名からは初めての給料をもらったとの報告もありました。そのお給料で「家族と食事に行きたい。」や「趣味のものを買いたい。」、「将来に備えて貯金したい。」など様々な話を聞かせてくれました。順次就労先を訪問していますが、ほとんどの卒業生が順調に働いているようです。しかしながら、事業所や関係機関からの連絡があり、指導が必要な場合があります。これまでの卒業生のアフターケアも含め、一部紹介します。

### 1. 就職したことで油断してしまい、在学中の課題が出てしまう。

→ 実習中に立てていた日々の目標を忘れてしまっている。  
(適切な挨拶や返事、態度。職場でのルールを守るなど。)

### 2. 基本的な生活習慣からの課題が出てしまう。

→ 朝起きられない。決まった時間に薬が飲めない。食生活の乱れ。睡眠不足。

分析してみると、在学中抱えていた課題がそのまま卒業後の課題として出てきてしまっているようです。また、一般就労に限らず、福祉的就労や進学した卒業生にも同じような傾向が見られます。自分の進む進路先に限らず、在学中より卒業後の生活を見据え、自分自身の課題に向き合い、できる限り克服できるようにしておきましょう。

以下に、就労先からのアンケート結果を紹介します。回答として多かったものから順に記載しています。参考にしてみてください。

### アンケート結果

#### Q. 採用した理由

1. 企業としての社会的責任を果たすため。法定雇用率を達成するため。
2. 障がいに関係なく、業務内容を担当する人が必要であったから。
3. 本人に意欲があり、実習を通して他の社員との協調性や職場への適応が実感できたため。
4. 実習中の勤務態度が良く、真面目で向上心が感じられたため。

#### Q. 就労する上で必要だと考えていること(勤務習慣)

1. 自分で健康管理ができ、良好な体調を保つことができる。
2. 職場に応じた清潔な身だしなみができる。
3. 職場の規則・規律を守ることができる。
4. 遅刻・欠勤・早退がない。

#### Q. 就労する上で必要だと考えていること(対人態度)

1. 相手や場に応じた挨拶や返事ができる。
2. 同僚や上司と適切な言葉遣いで会話ができる。
3. 職場での上下関係、指揮命令系統について理解できる。
4. 周囲の人と人間関係を築くことができる。

## 【6月の進路行事予定】

◇ 5月31日(金) 4校時 現場実習激励会 5・6校時 校内実習事前準備

◇ 6月 3日(月)~6月14日(金) 前期就業体験(校内実習・現場実習)

※現場実習については、事業所の都合により期間が変更することがあります。